令和８年 10 月 22 日（木）

県政記者クラブ　各位

岩手県農林水産部畜産課
岩手県環境生活部自然保護課

県内の野生いのししにおける豚熱の確認について

○　県では、豚熱ウイルスの侵入を監視するため、野生いのししの豚熱検査を行っていますが、県内で新たに１頭の陽性が確認されましたので、お知らせします。

１　発見・捕獲日等

県内発生例	発見・捕獲日	市町村
267 例目	10 月 15 日（木）捕獲	盛岡市

２　検査結果
令和８年 10 月 22 日(木)に岩手県中央家畜保健衛生所の遺伝子検査で陽性と判定

３　県の対応
⑴　県内の養豚農場に対し、情報提供と感染防止対策及び早期通報の徹底を指導
⑵　確認地点から半径 10km 以内の養豚農場において、異常がないことを確認

【報道機関の皆様へのお願い】
いのししの発見場所や養豚農場での取材は、豚熱のまん延を引き起こす恐れがあることから、厳に慎むよう御協力をお願いします。

〔参考〕
１　豚熱は、豚熱ウイルスが豚やいのししに感染することで起こる病気です。
２　豚熱ウイルスは、人には感染しません。
３　仮に豚熱にかかったいのししの肉、内臓を食べても、人の健康に影響はありません。

担当　畜産課　技術特命参事兼振興・衛生課長（佐々木）019-629-5722（内線 5722）
自然保護課　主査（佐々田）019-629-5371（内線 5371）